

多気版

※購読申し込みは
ASA松阪(相可地域)
☎0598-22-0750
ASA大淀
☎0596-55-2156
ASA明和南
☎0596-52-1698
中日大淀専売所
☎0120-372146
中日相可専売所
☎0120-422254
中日明和専売店
☎0596-53-1061
中日田丸専売所
☎0596-58-6524
片野橋新聞販売所
☎0598-34-1080
瀬古新聞店
☎0598-83-2282
辻川新聞店
☎0598-82-1973
宮川・奥田新聞店
☎0598-76-0001
滝原新聞店
☎0598-86-3601

明和町商工会

地域資源を全国発信

国補助
800万円

観光、特産品、名物を開発

多気郡明和町商工会(辻丈昭会長、約400社)が本年度に取り組み、地域資源の全国展開プロジェクトの概要が決まってきた。国から800万円の補助金を受けて実施するもので、「観光」「特産品(物品)」「名物(食品)」の3分野の開発とPRを進め、地元業者の収益増や地域活性化を目指す。13日午後1時から竹川の斎宮歴史博物館で、関係機関などによる実行委員会を立ち上げる。

13日に実行委立ち上げ

これは地域資源を生かした地場産業の活性化に取り組む地域を支援する国の「地域資源の全国展開プロジェクト」の一環。同商工会は本年度、全国194件の中の1つとして選ばれた。

これを受け、同商工会では、行政、町議会、斎宮歴史博物館、国史跡斎宮跡保存協会などの地元関係者に、中小企業診断

士、三重大学創造開発研究所センター、百五経済研究所の各専門家も加えた実行委員会を13日に立ち上げる。

具体的には「観光」「特産品(物品)」「名物(食品)」の3分野の商品開発を柱にして取り組むことに。「観光」「特産品」「名物」「情報発信」の4部会を今月中に立ち上げ、それぞれ調査や講習

会などを行い、年度内に何らかの成果を出したい考え。

特に「観光」では、伊勢ひじきや松阪木綿などの伝統産業などを生かした「産業観光」や「体験型観光」として、5件程度のブランドの開発を目指す。また「特産品」では、地域の特色を生かし、地域ブランドを目指すような特産品を新たに5個程度開発。「名物」では、

地域の飲食店の「一店一名物運動」により、10品程度の名物メニューの開発を目指すという。13日の実行委では、役員を決め、今後の事業実施方法の確認などを行う。